

「平成28年度北区のまちづくりの展開」と「北区役所新庁舎基本構想策定に関する意見聴取の進め方」

区ビジョンまちづくり計画

北区まちづくり検討

◎急激な人口減少、少子化、超高齢社会に対応する持続可能なまちづくりを進めるため、各地区で地域課題を検討すると共に、区全体で若い世代から北区の未来を考えていただきます。

○地域課題の検討

- ・商店街や地域の賑わい創出、雇用創出、福祉、防犯防災などの現在及び当面の地域課題を各コミ協等で検討
- ・地域課題の選定は、各コミ協等と区で相談して決定

区ビジョンまちづくり計画の実施計画に反映

○ワークショップ「北区の未来予想図」

- ・区長と20年後の北区の未来を考え、グランドデザインを作成
- ・次世代を担う若者で構成し、検討結果は、自治協に報告し各コミ協等で次期事業化の参考とする

若者の意見を新庁舎基本構想の検討に反映

自治協議会の役割

- 検討結果の報告を受け、北区全体の課題に関するものは、関連する自治協の部会で総合的に検討し、必要と認める場合は、市に提言する。

「葛塚地区」地域別実行計画ワークショップ

○葛塚地区の公共施設の将来のあり方を検討

- <委員構成⇒葛塚地区>  
葛塚地区の住民や地域活動団体、公募 等
- <検討内容>  
ワークショップの意見を基に、施設配置モデル案等を作成
- ①施設の最適化 ②施設の長寿命化
- ③太田小学校の活用 ④公共施設の複合化
- ⑤現庁舎新館の活用（主体的に検討）等

- 区役所新庁舎の複合化
- 現庁舎新館の活用

※検討内容を共有する

北区役所新庁舎基本構想検討会議

○基本構想策定に関する検討と意見のまとめ

- ※他の検討組織の意見等を踏まえ総合的に検討
- 検討内容は、北区自治協議会へ報告し意見聴取
- <委員構成⇒区全体>  
区自治協議会委員、新潟医療福祉大学、子育て世代、地域活動団体、公募 等
- <検討内容>
- ①区役所機能 ②フロア配置計画
- ③新庁舎の複合化
- ④現庁舎新館の活用（新庁舎整備関連に限定）
- ⑤敷地利用・交通計画
- ⑥官民連携の整備・運営手法
- ⑦出張所等の窓口機能の充実 等

北区役所新庁舎複合化等意見聴取会

- 区役所は、区全体の公共施設であるため、全地区の自治会・町内会長から新庁舎の複合化等に関する内容について意見を聴取

JCにいがた北青年会議所アンケート結果

- 区内の保育園や小中高校の保護者に新庁舎の機能等に関するアンケートを実施（約9千件）

北区まちづくりフォーラムの開催

「未来予想図グランドデザイン」「JC アンケート結果」「基本構想検討会議意見まとめ」の発表と意見交換を2月に予定

## 第4回北区役所新庁舎基本構想検討会議

### 北区役所新庁舎と他の公共施設との複合化について

— 平成28年11月4日（金）北区役所本館3階 大会議室 —

北区役所新庁舎と他の公共施設との複合化について、下記のとおり意見集約が行われました。

葛塚地区地域別実行計画ワークショップでの「公共施設の複合化や現庁舎新館の活用」の検討において、参考としてください。

また、検討された内容については、第5回北区役所新庁舎基本構想検討会議で報告させていただき、他の検討組織の複合化に関する意見等を踏まえ、総合的に検討を加え、最終的に北区役所新庁舎基本構想策定の意見をまとめていきます。

#### 記

- ① 豊栄地区公民館は、新庁舎との複合化の優先度が高い。
- ② 北区郷土博物館は、収蔵機能と展示機能を区別して考え、展示機能については、新庁舎と複合化することも優先度が高い。
- ③ 葛塚コミュニティセンターは、現庁舎新館に移るとともに、現施設については、公共施設の活用の観点から今後検討して欲しい。
- ④ 北区文化会館、豊栄図書館は、機能の連携を図る施設として優先度が高い。
- ⑤ 豊栄さわやか老人福祉センター、北区豊栄健康センターについても、機能の連携を図る施設として今後検討して欲しい
- ⑥ 児童館や各保育園は新庁舎との複合化の優先度は高くない。
- ⑦ 水道局の窓口機能についても、ワンストップサービスの観点から新庁舎に入れたほうがよい。

- ◎ 「北区社会福祉協議会は、これからの福祉にとって必要不可欠であるため、東区や西区のように健康福祉課と一体的な配置が必要である。」とする意見が多くあった。

(※社会福祉協議会は、施設ではないため、別掲とした。)